

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	事務事業名 心の教室相談員活動経費
-------------------	--------------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	1	子どもたちの生きる力を育む
小分類	2	豊かな人間性の育成
主要な施策	3	教育相談の充実
事務事業番号	002	事務事業コード 52123002 事業開始年度 平成 1 0 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	心の教室相談員活動経費
------	------	------------	-------------

部 名	教育部	グループ名	学校教育 G
-----	-----	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施目的を具体的に記載してください）</p> <p>近年、中学生による殺傷事件など社会問題化しており、こうした行動を起す要因の一つとして生徒たちの不安、ストレス等があげられており、ストレスを和らげ心のゆとりが持てるよう、友人関係や進路、親子関係、不登校などの相談を受ける。</p>
手段（事業の内容・活動）	<p style="background-color: #ffffcc;">（目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください）</p> <p>生徒が悩み等を気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第3者的な存在となり得る者を生徒の身近に配置し、生徒が心のゆとりを持てるような環境を提供する。 ・平成22年度配置校 ～ 幌別中学校・西陵中学校・鷲別中学校・登別中学校・緑陽中学校 （H22年度ふれ合いを求めて来室した生徒数～2695名）</p>
成果	<p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業の実施成果を具体的に記載してください）</p> <p>生徒が相談員とのふれ合いに安らぎを感じ、教職員以外に気軽に相談できる環境を作り、カウンセリング体制の充実に努める。</p>
根拠法令等	<p style="background-color: #ffffcc;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください）</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	相談員配置校	校	目標値	5	5	5	5	5
			実績値	5	/	/	/	/
	相談件数 相談を受けた件数のみ計上。	件	目標値	110	110	110	110	110
			実績値	76	/	/	/	/

事業費の推移

区 分			単 位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	1,688	189	184	184	184	552
合 計				1,688	189	184	184	184	552
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	100	102			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		100	102			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 北海道教育委員会からスクールカウンセラーの派遣を受け、カウンセリング体制の充実を図っているが、市が独自の事業を行い、より事業効果を高めることは重要である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 気軽に相談できる体制が確立されており、ふれあいを求めて来室する生徒も多い。生徒との信頼関係が形成されている。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ スクールカウンセラー、教職員と連携を深め、カウンセリング体制の機能充実を図る。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 今後も、児童・生徒が抱える問題の多様化、複雑化により相談件数の増加が予想されることから、カウンセリングの時間確保のために予算は削減できない。

担当グループによる評価

維 持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	中学生が、日常的に気軽に相談できる体制が確立されており、精神的に安定した学校生活を送るためにも必要な事業である。
------------	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維 持	備考
------------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）